

東北中だより

あしたの北中から
ちいきの北中へ
平成26年12月号

～ 頑張れ！3年生 ～

3年生にとって、勝負の時が迫って来ました。先月の予備懇談で既に進路先を決めている生徒もいると思いますが、15日からの個人懇談で最終決定です。決定後は、進路に向かってラストスパートです。就職・専門学校・高等学校と進学先は違いますが、自分の将来を決めるテストがあります。計画的に勉強を行い自分の道を切り拓いて下さい。

～ 生活態度を見直そう ～

「ちいきの北中」として、生徒会をはじめ各クラブ活動やボランティア隊が地域行事に積極的に参加して、地域からの信頼が少しずつ高まってきている北中。しかし先日、「公園等で喫煙をしている生徒がいますよ。」と通報がありました。学校内では、479名の生徒が授業や行事に真剣に取り組んでいますが、下校後自分の気持ちがコントロールできず、自分の頑張りや友だちの頑張りをダメにしているようなことがあることも事実です。

「信頼は、積み重ねるのに何年、何十年の月日がかかります。しかし、失うのは一瞬です。」一人ひとりが自分の努力を無駄にせずもう一度、家庭での生活態度を見直して下さい。

～ サイバー犯罪防止講演会の開催について ～

近年、中学生の生徒指導上の問題の多くがスマートフォンによるラインやfacebookのトラブルです。そこで本校においても、人を傷つけることがないように使用し、問題発生時は個人契約のため、自分で責任をもって解決しなければいけないので、使用方法を間違えないようにと厳しく注意を促しています。しかし、それでも数件の問題が発生したため、昨年に引き続き兵庫県警察本部サイバー犯罪課より講師を招き全校生及び保護者対象に、12月12日(金)午後13時20分より本校体育館において講演会を行います。

点字朗読・手話・アイマスク・車いす体験実施

11月24日(火)2年生対象に、点字の朗読会を開催しました。講師には、未熟児網膜症で全盲になられた村上知佐子さんに、絵本「あらしのよるに」を朗

読して頂きました。ヤギ役の村上知佐子さん(41歳)は点字を指でなぞり、すらすらと澄んだ声でセリフを語り、オオカミ役の中藪隆子さん(67歳)がびったりの合間で物語を語られていました。ほんとに絵本の世界がそこに浮かんで見えるようでした。

また、11月25日(水)には、1年生は、「ゆびの会」のボランティアの人たちに手話教室を3年生は、車いすとアイマスク体験を行いました。

全国人権作文尼崎大会で優秀賞・入選賞を受賞

本校文化祭で、重本桃夏さん(3-4)が車いすでの生活の思いを語ってくれた人権作文「障がいがあるのってかわいそう？」が尼崎市人権作文応募作品8,343の中から優秀賞に選ばれました。また、一ノ瀬結香紗さん(3-2)「被災者への差別・いじめ」、出本ひなたさん(2-4)「戦争と今」、田中瑞希(1-1)「差別はダメ」が入選賞をいただきました。

[人権週間]

国際連合は、1948年(昭和23年)12月10日の第3回総会において、世界における自由、正義及び平和の基礎である基本的人権を確保するため、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、世界人権宣言を採択したのに続き、1950年(昭和25年)12月4日の第5回総会においては、世界人権宣言が採択された日である12月10日を「人権デー」と定めた。

我が国においては、法務省と全国人権擁護委員連合会が、同宣言が採択されたことを記念して、1949年(昭和24年)から毎年12月10日を最終日とする1週間(12月4日から同月10日まで)を、「人権週間」と定めた。

行事予定

12/4日(水) 専門委員会 5日(木) 地域産業講演会(2年生)
12日(金) サイバー犯罪講演会 15日(月) 立会演説会 ・3年進路懇談開始
16日(火) 懇談会(1・2年) 25日(木) 終業式 26日(金) 冬季休業日
1/7(木) 始業式 1/8(金) 課題テスト